

令和5年4月開校

古川西小中学校ニュース

大崎市立古川西小中学校

前・中・後期部 (4・3・2制) での教育活動

特色1

義務教育9年間を前期部(1~4年生)、中期部(5~7年生)、後期部(8,9年生)に分け、期部単位での活動を取り入れています。児童生徒はそれぞれの期部で最上級学年(4,7,9年生)を経験するため、リーダー性の育成につながっています。



前期部:4年生が企画・準備して行った1年生を迎える会



中期部:5~7年生合同の交通安全教室



後期部:いきいき学園の皆さんと一緒に学区内の駅の清掃

開校式

4月22日、伊藤康志市長、熊野充利教育長、来賓の方々をお迎えし、全校児童生徒、保護者、教職員が一堂に会して開校式を行いました。



運動会

10月14日、全校児童生徒による第1回運動会を開催しました。児童生徒は準備、練習の成果を発揮し、競技、応援に全力で取り組みました。



文化学習発表会

11月11日、文化学習発表会を行いました。児童生徒は学年毎、クラブ、有志団体で、劇や合奏、ダンス、伝統芸能など、様々な分野の演目を披露しました。



異学年交流・縦割り清掃

義務教育学校ならではの取組として、縦割り清掃や異学年交流授業を実施しています。また、3年生以上で後期課程教員等による専科授業を取り入れています。

特色2



3・9年生の合同授業



1~7年生縦割り清掃



8,9年生と一緒に実施した入学式

保護者・地域との連携(西小中学校応援団)

登校の見守り(おはようバード)、学校ボランティアによる支援や西小中未来塾(手芸教室やプラモ講座等)、新たな伝統活動(和太鼓等)、芋煮を食べる会など保護者・地域の方の支援・協力をいただきながら「みんなでつくり、育てる、みんなの学校」の理念の実現に向け、教育活動を進めています。



新たな伝統活動

特色3